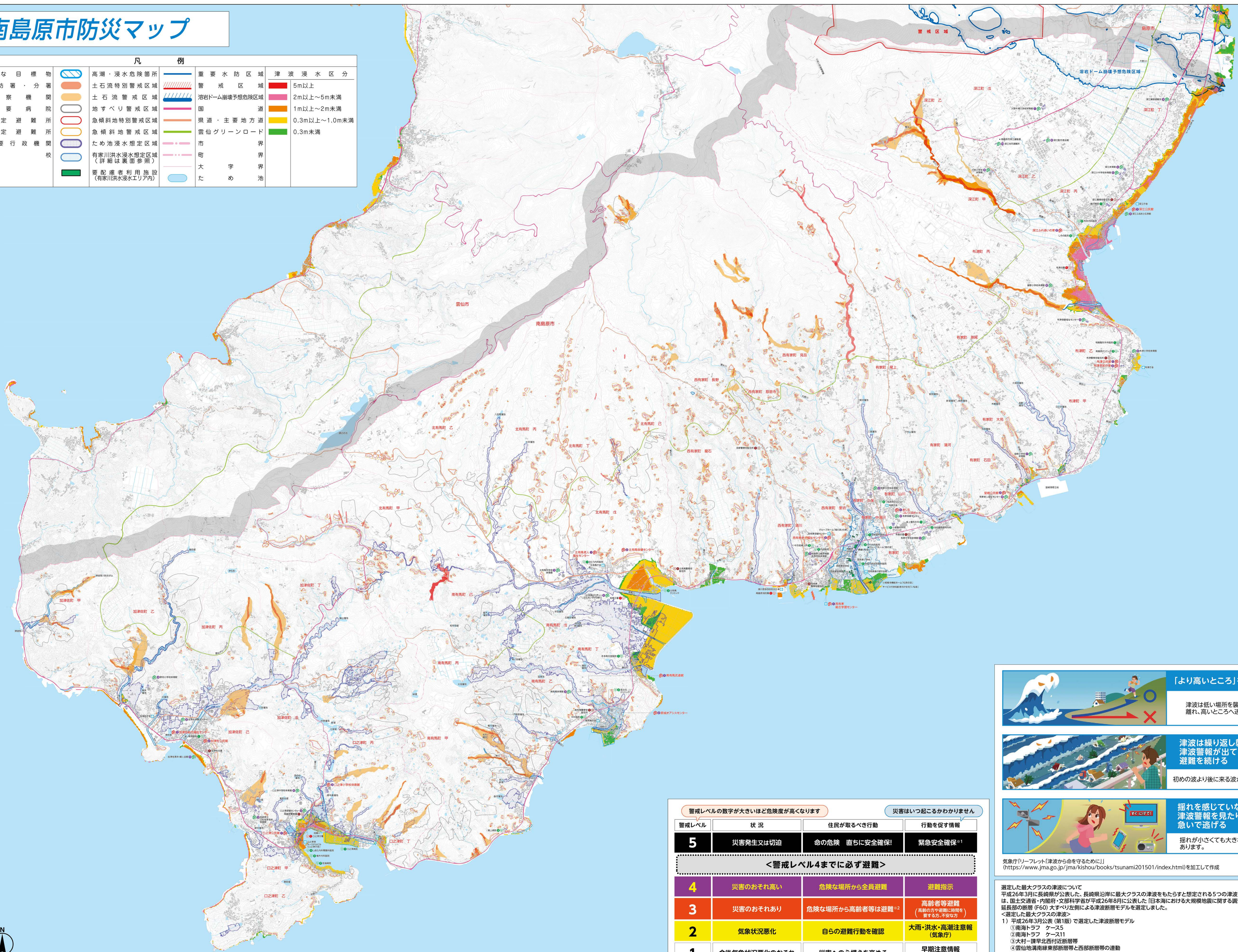


南島原市防災マップ

| 凡 | | 例 | |
|---|--------|---|---------------------------|
| | 主な目標物 | | 高潮・浸水危険箇所 |
| | 消防署・分署 | | 土石流特別警戒区域 |
| | 警察機関 | | 土石流警戒区域 |
| | 主要病院 | | 地すべり警戒区域 |
| | 指定避難所 | | 急傾斜地特別警戒区域 |
| | 指定避難所 | | 急傾斜地警戒区域 |
| | 主要行政機関 | | ため池浸水想定区域 |
| | 学 | | 有家川洪水浸水想定区域 (詳細は裏面参照) |
| | | | 要配慮者利用施設 (有家川洪水浸水エリア内) |
| | | | 重要水防区域 |
| | | | 警戒区域 |
| | | | 国 |
| | | | 県道・主要地方道 |
| | | | 雲仙グリーンロード |
| | | | 市界 |
| | | | 町界 |
| | | | 大字界 |
| | | | ため池 |
| | | | 津波浸水区分 |
| | | | 5m以上 |
| | | | 2m以上～5m未満 |
| | | | 1m以上～2m未満 |
| | | | 0.3m以上～1.0m未満 |
| | | | 0.3m未満 |



「より高いところ」を目指して逃げる

津波は低い場所を襲います。海や川から離れ、高いところへ逃げましょう。

津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が出ている間は避難を続ける

初めの波より後に来る波が大きいこともあります。

揺れを感じていなくても、津波警報を見たり聞いたりしたら急いで逃げる

揺れが小さくても大きな津波が起こることもあります。

警戒レベルの数字が大きいほど危険度が高くなります

| 警戒レベル | 状況 | 住民が取るべき行動 | 行動を促す情報 |
|----------|----------|---------------|----------------------|
| 5 | 災害発生又は切迫 | 命の危険 直ちに安全確保! | 緊急安全確保 ^{※1} |

<警戒レベル4までに必ず避難>

| | | | |
|----------|--------------|------------------------------|----------------------------------|
| 4 | 災害のおそれ高い | 危険な場所から全員避難 | 避難指示 |
| 3 | 災害のおそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難 ^{※2} | 高齢者等避難 (高齢の方や避難に時間がかかる方、不安な方) |
| 2 | 気象状況悪化 | 自らの避難行動を確認 | 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁) |
| 1 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める | 早期注意情報 (気象庁) |

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

選定した最大クラスの津波について
平成26年3月に長崎県が公表した、長崎県沿岸に最大クラスの津波をもたらすと想定される5つの津波断層モデルに加え、本改訂版では、国土交通省・内閣府・文部科学省が平成26年8月に公表した「日本海における大規模地震に関する調査検討会」の西山断層及び北方延長部の断層 (F60) 大すべり左側による津波断層モデルを選定しました。

<選定した最大クラスの津波>

- 平成26年3月公表 (第1版) で選定した津波断層モデル
 - 南海トラフ ケース5
 - 南海トラフ ケース11
 - 大村・早北西向き断層帯
 - 雲仙地溝南縁東部断層帯と西部断層帯の連動
 - 対馬海峡東の断層
- 今回 (第2版) で追加して選定した津波断層モデル
 - 西山断層及び北方延長部の断層 (F60) 大すべり左側

平成28年10月31日 長崎県公表より引用

